ウイルス分離・ウイルス同定について

●分離培養

臨床症状	主な検査材料	主な分離可能ウイルス	使用細胞	材料の採取・提出
呼吸器感染症	咽頭ぬぐい液	インフルエンザ、 パラインフルエンザ、RS、アデノ、 サイトメガロ、単純ヘルペス、 コクサッキー、エコー	内容等 滅菌絲 地に済 CMK(カニクイザル腎) し、キ	※咽頭、結膜等のぬぐい液、水疱 内容等: 滅菌綿棒で採取し、直ちに輸送培 地に浸す。綿棒の先端は折って残 し、キャップをする。さらにこの チューブを保護用試験管に入れ、
	鼻汁	パラインフルエンザ、RS、 インフルエンザ アデノ、コクサッキー、エコー		
水疱性発疹	水疱内容	単純ヘルペス、 水痘・帯状ヘルペス、 コクサッキー A16、 エンテロ 71		
	咽頭ぬぐい液、糞便	コクサッキー A16、エンテロ 71	モンキー腎)	提出してください。
非水疱性発疹	糞便、咽頭ぬぐい液	コクサッキー、エコー	MRC-5(ヒト胎児肺)	
無菌性髄膜炎、脳炎	髄液、咽頭ぬぐい液	コクサッキー、エコー エンテロ 71、単純ヘルペス、 水痘・帯状ヘルペス、ムンプス	HeLa(ヒト子宮頸癌)	※髄液、尿等: 輸送培地に各 2.0mL採取し、キャップをする。さらにこのチューブを保護用試験管に入れ、提出してください。 ※糞便
流行性角結膜炎、 急性出血性結膜炎、 その他眼疾患	糞便 結膜ぬぐい液	コクサッキー、エコーエンテロ 71 アデノ、単純ヘルペス、 水痘・帯状ヘルペス		
耳下腺炎	咽頭ぬぐい液	ムンプス		検して凍結し、提出してください。
嘔吐症、下痢症 胃腸炎	糞便、咽頭ぬぐい液	コクサッキー、エコー、アデノ		LE TOMOS VILLES C VICCO
出血性膀胱炎	尿	アデノ		
先天性異常	尿、 咽頭ぬぐい液	サイトメガロ、単純ヘルペス、 水痘・帯状ヘルペス		

●分離、同定可能なウイルスと同定方法

主な分離可能ウイルス	同定可能な型	同定方法
単純ヘルペス(HSV)	1、2型	直接蛍光抗体法
水痘・帯状ヘルペス(VZV)		直接蛍光抗体法
サイトメガロ (CMV)		間接蛍光抗体法
アデノ	1、2、3、4、5、6、7、11、19型	中和反応(NT法)
RSV		間接蛍光抗体法
インフルエンザ	A、B型	間接蛍光抗体法
パラインフルエンザ	1、2、3、4型	赤血球凝集抑制反応(HI法)または間接蛍光抗体法
ムンプス		赤血球凝集抑制反応(HI法)または間接蛍光抗体法
コクサッキー A 群	7、9、16型	中和反応(NT法)
コクサッキー B 群	1、2、3、4、5、6型	中和反応(NT法)
エコー群	1、3、4、5、6、7、9、11、12、13、14、 16、17、18、19、21、22*、24、25、30型	中和反応(NT法)
エンテロ	71 型	中和反応(NT法)